

# 公民館単位の介護予防教室

介護予防教室を通して、地域のボランティア育成を行った

- 平成18年度より開始
- 3か月を1クールとし、週1回介護予防教室を実施
- 高齢者のみではなく、地域のボランティアも参加
- ボランティアが支援者として活動し、介護予防教室を終えた後は、いきいきサロンとして自主活動を続けている
- 介護予防教室の担当職員が、いきいきサロンとなってからも定期的に訪問し、活動継続支援を行っている



## 今後の課題

- 初期に取り組んだ地域では、新しい参加者が増えていないため、参加者、ボランティアともに高齢化が進んでいる
- 新規参加者の確保





## 地域包括ケアシステム構築に向けた取組事例（様式）

①市区町村名	門川町
②人口（※1）	18,526人（平成25年4月1日時点）（ ）
③高齢化率（※1） （65歳以上、75歳以上それぞれについて記載）	65歳以上：27.2%（ ） 75歳以上：14.4%
① 取組の概要	公民館単位の介護予防教室
⑤取組の特徴	介護予防教室を通して、地域のボランティア育成を行った。
⑥開始年度	平成18年度
⑦取組のこれまでの経緯	3ヶ月を1クールとし、週一回介護予防教室を実施。高齢者のみでなく、地域のボランティアが参加。支援者として活動を継続し、介護予防教室を終えたあとは、いきいきサロンとして自主活動を続けている。 また、介護予防教室の担当職員が、いきいきサロンとなってからも定期的に訪問し、活動継続支援を行っている。
⑧主な利用者と人数	高齢者、地域のボランティア 400名程度（概算）
⑨取組の実施主体及び関連する団体・組織	実施主体：地域包括支援センター 関連団体等：社会福祉協議会
⑩市区町村の関与（支援等）（※2）	委託料：2,348,000円
⑪国・都道府県の関与（支援等）（※3）	地域支援事業交付金：2,348,000円
⑫取組の課題	初期に取り組んだ地域では、新しい参加者が増えていないため参加者、ボランティアの高齢化が進んでいる。
⑬今後の取組予定	新規参加者の確保をするための検討
⑭その他	
⑮担当部署及び連絡先	門川町役場 福祉課 介護福祉係 0982(63)1140（内線234）

※1 一部地域に限定した実施の場合は、当該地域の人口・高齢化率を（ ）内に記載してください。

※2 市町村から財政的支援が行われている場合には予算額等を含めて記載ください。

※3 国や都道府県から財政的支援を受けている場合は、補助金や交付金等の名称、額等を含めて記載ください。

